

金山寺三重塔



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	きんざんじさんじゅうのとう
所在地	岡山市北区金山寺
指定年月日	平成4年4月3日
解説	棟札や初層北西隅の鬼瓦の陰刻銘によると、江戸時代中期の天明8年(1788)の建立。平面は方三間、本瓦葺、高さ26.3m。和様に禅宗様を多く取り入れたどっしりとした三重塔で、美咲町の本山寺のそれと並んで、県下では最大規模のものである。
アクセス方法	JR岡山県から車で約20分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	